

**新潟市農業活性化研究センター試験成績書(平成25年度)**

課題名	アスターの品種比較試験(8~9月出荷)		
目的	アスターの盆から秋彼岸出荷期に適する品種選定を行うため、品種特性及び播種期の限界を明らかにする。		
目標とする成果	アスターの盆から秋彼岸までの安定した出荷を図ることにより、収益性の向上を図る。		
実施期間	平成24年4月~3年間	該当地区	新潟市 全域
依頼/協力			
試験実施場所	パイプハウス6 ビニール被覆なし(露地)	担当者	山口次郎 川田 学
これまでの経過	継続2年目		

**1 試験方法**

(1) 供試品種

あずみローズ, あずみブルー, あずみホワイト, あずみスカーレット  
 松本ローズ, 松本パープル, 松本ホワイト <サカタのタネ>

(2) 試験区の構成 2区2反復

ア 5月播種区  
 イ 6月播種区

(3) 試験区の規模 1区42株 2反復

(4) 耕種概要・その他

ア 播 種 5月 10日 6月 10日 (128穴セルトレー)  
 イ 定 植 6月 3日 7月 2日  
 ウ 植栽密度 15cm×15cm・6条植え (白黒マルチ被覆)  
 エ 施 肥 (kg/a)

肥料名		kg	N	P	K	備 考
基 肥	畑のカルシウム	10.0				
	牛ふん堆肥	200.0	0.4	4.0	4.5	
	CDU複合磷化安S555	13.0	2.0	2.0	2.0	
計			2.4	6.0	6.5	

**2 結果と考察**

(1) 切花結果

ア 本年は、定植以降期間(5月~8月)を通じて気温が平年より高めに推移した。  
 イ 5/10播種区の平均採花日は、供試した7品種すべて8月中旬となり到花日数95~99日であった。  
 ウ 6/10播種区は松本ローズ, あずみブルーが9月上旬でそれ以外の5品種は9月中旬となり、到花日数は91~100日であった。  
 エ 切花長の各系統平均は5/10播種区で両系統80cm以上, 6/10播種区は松本系62cm, あずみ系67cmとあずみ系が長くなる傾向が認められ、節数及び分枝数も同様であった。  
 オ 供試した各松本系, あずみ系の採花率は、あずみ系が松本系より両播種区で若干勝っていた。

(2) 考察

ア 本試験の結果、到花日数は、早い定植区で差はなかったが遅い区では、あずみ系で若干多くなる傾向が認められた。各播種区の到花日数は5/10播種区の両系統とも約100日, 6/10播種区は松本系約90日あずみ系約95日であった。  
 イ 切花形質及び採花率等は、いずれの播種区でもあずみ系で勝る傾向が認められ、花もあずみ系品種はポンポン咲きのため、松本系品種のように花芯が黒ずむようなことがなく花持ちも良いと思われる。  
 ウ 本試験では、両播種区のすべての品種で栽培中期下葉にサビ状の斑点が発生したため、下葉の一部をかきとった。  
 エ 6/10播種区のあずみブルー・あずみローズの一部に、花がガマ口状になる奇形が見られた。  
 オ 上記の奇形花については栽培中の高温によると思われるが、病気については判然としないため、品種特性も含め次年度も検討する。

**3 具体的データ**

表1 切花結果表

表1 切花結果表

品種名	花色	試験区	平均採花日	採花率	到花日数	切花長	莖径	花径	節数	分枝数	重量
			(月/日) (日)	(%)	(日)	(cm)	(mm)	(cm)	(節)	(本)	(g)
松本 ホワイト	白色	5/10	8/17 ± 2.9	91.7	99	85.3	7.7	4.3	34.5	7.7	87.6
	花芯部黄	6/10	9/10 ± 3.1	93.5	92	64.7	6.1	4.1	35.4	7.9	79.0
松本 ローズ	桃紅色	5/10	8/16 ± 3.3	94.4	98	84.2	7.4	4.3	33.5	9.2	103.5
	花芯部黄	6/10	9/5 ± 1.8	86.6	87	56.6	5.3	3.8	34.3	8.6	62.2
松本 パープル	紫青色	5/10	8/13 ± 1.6	94.1	95	85.1	8.7	4.6	38.4	9.8	107.5
	花芯部黄	6/10	9/12 ± 3.2	96.4	94	64.9	6.5	4.5	39.5	8.1	80.8
あずみ ホワイト	白色ポンポン	5/10	8/18 ± 2.3	98.8	100	83.2	8.4	3.6	44.5	9.8	69.0
	花芯部薄黄	6/10	9/16 ± 3.7	98.8	98	62.0	7.0	4.2	44.0	9.1	76.5
あずみ ブルー	紫青色ポンポン	5/10	8/14 ± 1.6	92.8	96	78.2	7.2	4.2	39.4	12.3	89.4
	花芯部薄黄	6/10	9/9 ± 2.3	95.4	91	66.2	5.5	3.7	40.4	12.1	70.7
あずみ ローズ	桃赤色ポンポン	5/10	8/18 ± 3.2	100.0	100	86.7	8.1	3.8	39.4	13.7	105.7
	花芯部薄黄	6/10	9/14 ± 3.2	97.5	96	75.2	6.2	4.1	40.8	12.7	92.6
あずみ スカーレット	鮮赤色ポンポン	5/10	8/14 ± 2.0	100.0	96	83.1	7.9	4.1	33.4	11.0	91.6
	花芯部薄黄	6/10	9/13 ± 3.3	97.5	95	66.4	6.0	4.3	36.0	8.4	70.9

分散比(F-値)		平均採花日	標準偏差	採花率	到花日数	切花長	莖径	花径	節数	分枝数	重量
《主効果》	品 種①	36.4 ***	1.8 n.s	1.1 n.s	30.0 ***	8.4 ***	7.9 **	3.6 *	146.9 ***	33.1 ***	6.1 **
	播種期②	9080.1 ***	5.3 *	1.1 n.s	216.8 ***	483.7 ***	189.0 ***	0.0 <1	14.9 **	7.3 *	54.1 ***
《交互作用》	① * ②	23.70 ***	2.79 n.s	1.06 n.s	20.38 ***	6.35 **	0.82 <1	1.96 n.s	2.79 n.s	2.86 *	0.87 <1

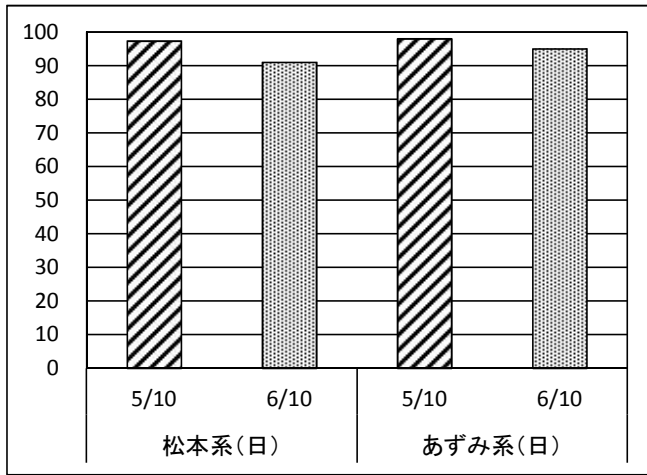


図1 到花日数(系統平均)

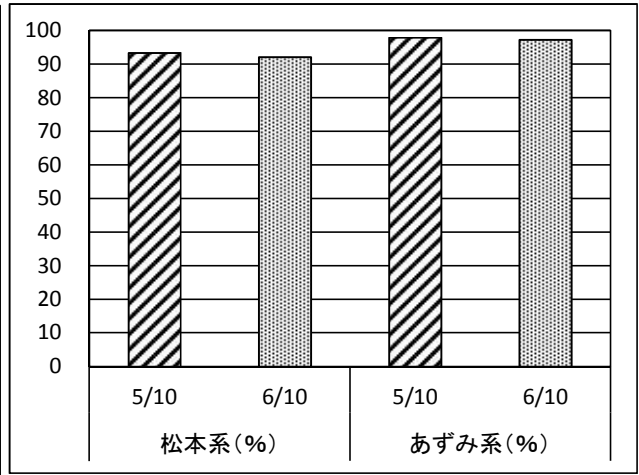


図2 採花率(系統平均)

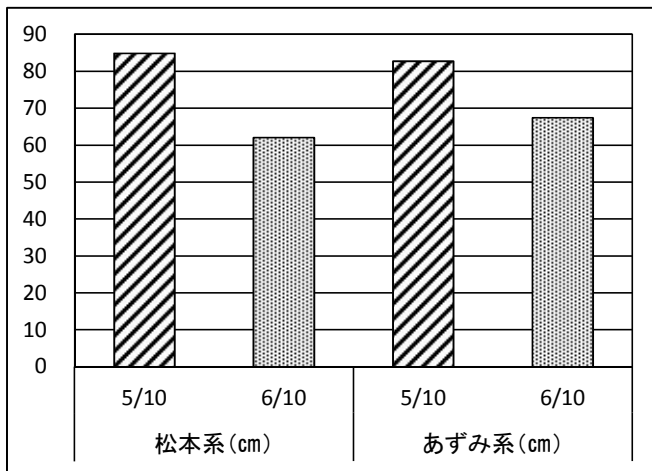


図3 切花長(系統平均)

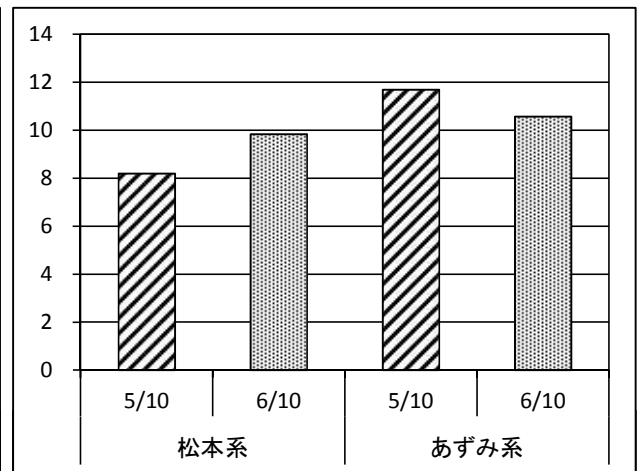


図4 分枝数(系統平均)



写真1 あずみブルー奇形花



写真2 サビ状病斑生栽培中期下部に多数発生